

Amir Tsarfati 氏 中東情勢ダイジェスト 2018年4月9日～11日

【4月9日・ビホールド イスラエル フェイスブックライブより引用】

アメリカのシリア攻撃が差し迫っている。ミサイル駆逐艦 USS ドナルド・クックが、シリア沖から 60 マイル(約 96km) 以内にある、キプロス共和国のラルナカ港を出港した。

ロシアは、アメリカの攻撃は深刻な結果を招くと警告。

アメリカの国連大使ニッキー・ヘイリーが、シリアの化学兵器攻撃に報復すると発表。

シリア国軍准将の Suheil Al-Hassan が、「あらゆる手段、あらゆる種類の武器を使え」と言った、ドゥーマ市への攻撃命令の無線通信は、録音されており、すでにインターネットに出回っている。

2日前、この命令に従って、この後、シリア空軍のヘリコプターが神経ガスを投下した。

シリア内のイランを攻撃するものには、ロシアが核兵器で報復するとプーチンが公言。

昨日(4月8日)は、イスラエルがシリア内の空軍基地(T4)内のイランを攻撃。

【4月10日・ビホールド イスラエル フェイスブックライブより引用】

米中央軍が、攻撃に備えている。

USS ドナルド・クックが、シリア海岸線近くを航海中であるのに加えて、アメリカ空軍の第 55 航空団のボーイング C-135V 偵察機が、近く行われる攻撃に向けて、シリア沿岸で情報収集し、ヨーロッパとペンタゴンの司令官に実況送信しているのが目撃された。

それに加えて、イギリスに配備されていた、第 48 航空団の F-15E 戦闘機 2 機が、キプロス上空を飛行しているところを目撃されている。

【4月11日(10日)・ビホールド イスラエル フェイスブックライブより引用】

アメリカ戦闘飛行隊が、トルコのインジルリク空軍基地に到着した。

ロシアは、自身の TU-22(超音速爆撃機)と、TU-95(4エンジン・ターボプロップ戦略爆撃機)、ミサイル台、Il-78(イリュージン 78/4エンジン空中給油機)の為に、イランのハマダン第3戦術飛行隊空軍基地の使用許可をイランに要請した。

【4月11日・ビホールド イスラエル フェイスブックライブより引用】

イスラエルの軍情報の発言。

「もし、イランがアサド勢力の背後に隠れ、イスラエルの攻撃に着手するなら、アサド自身は取り去られ、アサド政権は倒される！」

イスラエル空軍は、最高レベルで警戒中。

ロシアのテレビは、市民に戦争に備える手引きを配信中。

イランは、爆撃され兵士が死亡した格納庫の写真を、初めて公開した。

彼らがシリア国内で活動しており、イスラエルによって攻撃された事を、正式に告白したのは、これが初めてだ。

【4月12日（11日）・ビホールド イスラエル フェイスブックライブより引用】

衛星写真が、アメリカが攻撃の準備をしている事、ロシアがタルトゥースにあるロシア海軍基地から彼らの船を避難させている事を示している。

シリア反乱軍の信頼出来るテレビ局”Orient”が、「”匿名”の戦闘機が、ユーフラテス川のアル・マヤディン (Al-Mayadin)と、デリゾールにある、アサド軍の爆撃要地にいる」と報じている。

大量の被害者が出ている事が報告されており、

爆撃の結果と、アメリカの大規模な攻撃を予測して、アサド軍は逃亡中！

アメリカ軍によって守られている、スンニ派反乱軍は、シリアとヨルダンの国境にある南部地域全体の占領準備を整えつつある。

ISISは、この状況を利用して、逃亡中のアサド軍を攻撃、さらに領土を占拠している。